第３期保健事業実施計画（データヘルス計画）　健康課題・目標イメージ

39高知

６年後に達成する目標 （健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標）	加入者（35～74歳）の腹囲の平均値を令和４年度より減少させる （評価指標：全体の平均値、男性・女性別）※併せて年齢階級別（5歳刻み）の腹囲の平均値も確認 ［Ｒ４年度：男性85.82cm、女性79.90cm→Ｒ11年度：男性85.76cm、女性79.60cm］

健康課題の抽出

● 情報系システムの定型レポート、Ｚスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

現状

背景、不適切な生活習慣

【高知県】 令和5年度版県勢の主要指標
・人口　約684000人(全国45位)、うち約半数が高知市に登録住所あり
・高齢化率　35.8%（全国2位）、生産年齢人口（15～64歳）割合53.4%（全国46位）
　年齢別男女別人口割合で55歳以上の全階層で全国の構成比を超える一方、54歳以下は全国を下回る
・総面積　約7100km²（全国18位）　森林面積割合　83%（全国1位）
・太平洋に面した海岸線は713kmと東西に長い地形（高知市から東西の端部まではそれぞれ3時間程度）
・漁業産出額全国9位と漁業が盛ん。
・年平均気温・年間日照時間ともに全国上位。温暖な気候に恵まれ、耕地1haあたりの農業産出額は全国2位
・各産業就業者比率：1次産業10.1%（全国2位）、2次産業16.9%（全国44位）、3次産業73.0%

【協会けんぽ高知支部】
・加入者数　234161名（被保険者148059名、被扶養者86102名）
・加入事業所数　13154か所　従業員1～2名の事業所が約45%、10人未満の事業所が3/4を占める
・健診実施率は高い（特定健診等の実施率　66.1%（全国7位）
・一方、特定保健指導の実施率（15.5%（全国35位））や健診結果について速やかに受診を要する者の医療機関受診率（31.6%（全国47位））は低く、せっかく受けた健診結果が各々の健康づくりに活かされていない状況

【特定健診・特定保健指導データ分析報告書・支部別スコアリングレポートより】
※%は2022年度、（）内は2018年度比、順位は支部別スコアリングレポート2022における順位
・喫煙者の割合　男40.0%（-2.7pt）全国26位、女16.7%（-0.9pt）全国40位
・20歳から10kg以上体重増加　男51.9%(+2.5pt)全国45位、女33.7%（+1.7pt）全国39位
・運動習慣要改善者割合　男64.5%（-3.3pt）全国5位、女74.4%(-0.8pt)全国22位
・30分以上の運動習慣なし者　男71.7%(-2.3pt)、女83.5%(+1.2pt)
・1時間以上の歩行/身体活動なし者　男57.1%(-2.6pt)、女63.5%(-3.0pt)
・同性同年齢より歩行「速くない」者　男53.5%(-0.9pt)、女59.1%(-0.1pt)
・食事習慣要改善者割合　男55.9%（-2.2pt）全国21位、女48.7%(-2.5pt)全国30位
・食事速度「速い」者　男36.2%(-0.6pt)、女29.2%(-1.5pt)
・就寝前2時間内夕食習慣あり者　男34.9%(-1.9pt)、女23.6%(-2.6pt)
・間食頻度「毎日」の者　男15.6%(-10.9pt)、女30.8%(-1.0pt)
・朝食を抜く習慣あり者　男27.7%(+1.3pt)、女19.5%(+1.3pt)
・飲酒習慣要改善者割合　男24.5%(+0.4pt)全国45位、女7.8%(+0.7pt)全国47位
・飲酒頻度「毎日」の者　男41.0%(-4.3pt)、女18.3%(-0.7pt)
・飲酒量「三合以上」の者　男9.0%(+0.3pt)、女2.8%(+0.1pt)
【令和4年度高知県民健康・栄養調査】
・食塩摂取量　男性9.7g、女性8.4g
・野菜摂取量　男性259.5g、女性273.7g
【平成28年度国民健康・栄養調査】
・高知県民1日平均歩数　男5647歩/日、女5840歩/日

生活習慣病予備群

【支部別スコアリングレポート2022】※%は2022年度、（）内は2018年度比、順位は支部別スコアリングレポート2022における順位
・メタボリックリスク保有率　男25.5%（+1.9pt）全国37位、女7.0%（+0.8pt）全国39位
・メタボリックおよびメタボ予備群の割合　男42.7%（+1.8pt）全国29位、女13.4%（+0.9pt）全国33位
・腹囲リスク保有率　男50.9%（+0.9pt）全国23位、女17.5%（+0.2pt）全国37位
・血圧リスク保有率　男55.5%（+4.5pt）全国21位、女36.8%（+3.7pt）全国17位
・代謝リスク保有率　男27.9%（+1.5pt）全国47位、女13.6%（+1.2pt）全国41位
・脂質リスク保有率　男36.1%（+0.1pt）全国17位、女18.6%（+1.2pt）全国12位
・それぞれリスク保有率は上昇傾向にある（全国平均も上昇傾向）
・以前は全国上位だった血圧リスク保有率も男女ともに上昇傾向にあり、全国平均を上回るリスク保有率になっている
・代謝リスクは男女ともに以前より全国下位に位置している

【特定保健指導に関する項目】
インセンティブ制度に係る令和4年度実績データ（確定値）
・特定保健指導該当率　19.5%（対象者16724名/健診受診者85798名）　全国44位
・特定保健指導実施率　15.5%（実績評価終了者2591名/16724名）　全国35位
・特定保健指導対象者の減少率　30.2%（積→動980名 、積→非該当1744名、動→非該当1627名）　全国47位
支部スコアリングレポート2018・2022
・生活習慣病予防健診実施率（40～74歳）は2018年度と比較し+7.4pt（2022受診者数73071名/実施率70.1%）
・一方、特定保健指導実施（初回面談）の件数は2018年度と比較し+272件と伸びているものの、健診受診者数増加に伴う特定保健指導対象者数の伸びを上回らず、初回面談実施率は22.8%（2018年度比±0pt）と横ばいであり、健診受診率の伸びと特定保健指導実施率の伸びが乖離している。

【健診結果（血圧・血糖・脂質）の状況（特定健診・特定保健指導データ分析報告書）　保健指導判定値を超えるレベル】
※%は2022年度、（）内は2018年度比
・収縮期血圧≧130mmHg　男43.1%(+4.5pt)、女28.7%(+4.0pt)
・拡張期血圧≧85mmHg　男34.0%（+3.4pt）、女16.6%（+2.6pt）
・空腹時血糖≧100　男59.4%(+3.3pt)、女34.4%(+3.6pt)
・HbA1c≧5.6　男60.4%(+5.1pt)、女53.4%(+4.4pt)
・中性脂肪≧150　男26.9%(-0.9pt)、女10.1%(+0.6pt)

生活習慣病

【支部医療費の推移（情報系tableauより）】

１人当たり医療費（年齢調整後）	総計	入院	入院外	歯科
2020	¥185,952(¥180,780)	¥58,861(¥56,874)	¥107,777(¥104,836)	¥19,314(¥19,071)
2021	¥197,142(¥191,867)	¥62,095(¥60,121)	¥115,166(¥112,105)	¥19,881(¥19,642)
2022	¥211,693(¥205,907)	¥64,262(¥61,970)	¥126,862(¥123,655)	¥20,569(¥20,282)

【健診結果（血圧・血糖・脂質）の状況　生活習慣改善努力後、改善見られなければ医療機関受診を】
※%は2022年度、（）内は2020年度比　LDLのみ()内は2018年度比
・収縮期血圧≧140mmHg　男24.6%(-0.2pt)、女15.9%(-0.3pt)
・拡張期血圧≧90mmHg　男20.9%(-0.6pt)、女9.0%(-0.4pt)
・空腹時血糖≧110　男27.7%(+0.7pt)、女12.4%(+0.3pt)
・HbA1c≧6.0　男25.5%(+0.8pt)、女17.6%(+0.6pt)
・LDL≧140　男26.6%(-1.2pt)、女26.5%(-0.7pt)

【健診結果（血圧・血糖・脂質）の状況　すぐに医療機関受診を】
※%は2022年度、（）内は2020年度比　空腹時血糖・HbA1cの()内は2018年度比
・収縮期血圧≧160mmHg　男5.3%(-0.1pt)、女3.4%(±0.0pt)
・拡張期血圧≧100mmHg　男5.8%(-0.3pt)、女1.8%(-0.2pt)
・収縮期血圧≧180mmHg　男0.9%(±0.0pt)、女0.5%(-0.1pt)
・拡張期血圧≧110mmHg　男1.3%(-0.1pt)、女0.3%(-0.1pt)
・空腹時血糖≧126　男10.6%(+0.8pt)、女4.1%(+0.4pt)
・HbA1c≧6.5　男12.0%(+0.9pt)、女5.3%(+0.9pt)
・LDL≧180　男3.9%(-0.6pt)、女4.1%(-0.6pt)

重症化、要介護状態、死亡

【高知県　慢性透析患者数の推移】 令和5年度第1回高知県糖尿病発症・重症化予防施策評価会議資料より
・患者数　(H24)2293名→(H27)2303名→(H30)2459名→(R3)2588名　人口100万人あたりの患者数は全国3位の多さ
・新規導入　(H24)309名→(H27)276名→(H30)331名→(R3)305名
・糖尿病性腎症による新規透析導入患者数　(H24) 106名→(H27)115名→(H30)127名→(R3)122名
　(R3)10万人あたり17.8…全国(12.2)を上回っている
・糖尿病性腎症による新規透析導入患者のうち、20%近くを60歳未満が占めており、60歳代も合わせると約40%。

【高知県の平均寿命】
・男(H22)78.9歳→(H27)80.3歳→(R2)80.8歳　全国42位
・女(H22)86.5歳→(H27)87.0歳→(R2)87.8歳　全国18位

【高知県の健康寿命】
・男(H25)70.0歳→(H28)71.4歳→(R1)71.6歳

【要介護認定状況】 計47666名　R5.8末現在　厚労省　介護保険事業状況報告（暫定）
・要支援1　5764名　要支援2　5622名
・要介護1　10782名　要介護2　7351名　要介護3　6253名　介護4　6933名　要介護5　4962名

【令和5年度版県勢の主要指標より】 令和2年度　令和元年度比較しすべての項目で増加
・生活習慣病による死亡者数757.6人/10万人　全国4位
・悪性新生物（腫瘍）による死亡者数376.2人/10万人　全国5位
・心疾患（高血圧性除く）による死亡者数246.7人/10万人　全国2位
・脳血管疾患による死亡者数112.4人/10万人　全国9位
・糖尿病による死亡者数13.4人/10万人　全国18位
・高血圧性疾患による死亡者数8.9人/10万人　全国24位

【未治療者に対する受診勧奨（令和4年度受診分）】

該当項目	対象者数
血圧のみ	2289名（内432名が収縮期血圧≧180または拡張期血圧≧110）
血糖のみ	894名（内226名が空腹時血糖≧160またはHbA1c≧8.4%）
LDLのみ	1833名
血圧・血糖の複合	194名
血圧・LDLの複合	166名
血糖・LDLの複合	116名
血圧・血糖・LDLのすべて	19名

【医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率】
（令和3年度インセンティブ制度に係る実績データ（確定値））
・受診率　9.1%（全国37位）

【健診当日受診勧奨】R3～開始
・R5実施機関数　11機関/17機関
・実施件数（R3)152名（R4)355名

健康課題

コラボヘルス
事業所の健康づくり意識の醸成
・健康企業宣言をきっかけとした健康づくりの推進
・新モデル切替の推進
　新モデル宣言では特定保健指導実施率を50%に設定。
　内容に沿って健康づくりに取り組めるようコンテンツ提供等サービスを充足していく必要がある。

特定保健指導対象者の抑制

ポピュレーションアプローチ
2022年度質問票データZスコアでは、運動項目を除くその他の習慣（食事、飲酒、喫煙）において望ましくない習慣に該当と回答した者が多く、特に、飲酒習慣についてはZスコア≧2であり全国と比較し突出している。

生活習慣改善の意思なしと回答した割合は0未満（女性は約-1）であり、生活習慣改善の必要性を感じている受診者も多い可能性がある。
セルフケア能力を図り、新規特定保健指導該当を抑制していくことが重要。

特定保健指導対象者の減少率
30.2%（積→動980名 、積→非該当1744名、動→非該当1627名）

対象者の減少率が低い

特定保健指導の実施拡大

特定保健指導実施率 15.5%

特定保健指導実施率が低い

特定保健指導
・該当者数　16724名
・該当率　19.5%

特定保健指導利用案内率の向上

健診当日特定保健指導実施体制の確保（被保険者）
・特定保健指導当日実施可能機関数　9/17機関
・当日（一括＋分割）保健指導実施　657人／15302人（4.3%）
・パス健診会場での保健指導実施体制の構築
　健診パスを利用した健診は約17000件（23.4%）あるも、
　パス健診受診者に対する特定保健指導当日実施の体制は1機関のみであり、
　パス健診主要2機関(パス健診数①15435件、②1633件)は未実施
・集団健診時の特定保健指導の実施強化（被扶養者）

健診未受診者
・被保険者　約22000名
・被扶養者　約15000名
→ 健康状態把握できず → 知らぬ間に重症化…

対象者抽出

健診受診率のさらなる向上

健診受診率 保＋扶　88342件（70.3%）
・生活習慣病予防健診　73071件（70.1%）
・事業者健診データ　9036件（8.7%）
・被扶養者特定健診　6235件（29.1%）
・被保険者乳がん・子宮頸がん検診　18428件

健診受診率のさらなる向上
・新規受診者数の増加
・継続受診者数の増加
・生活習慣病予防健診受け入れ体制の強化
　各機関目標件数（R4)81740件、稼働率89.4%
・事業者健診データ取得

特定保健指導
非該当　69074名

喫煙者の割合
男40.0%　女16.7%

腹囲リスク保有率
男50.9%　女17.5%

血圧リスク保有率
男55.5%　女36.8%

代謝リスク保有率
男27.9%　女13.6%

脂質リスク保有率
男36.1%　女18.6%

メタボリックおよびメタボ予備群
（腹囲リスク＋血圧/代謝/脂質のうち1つ以上のリスクに該当）
男42.7%　女13.4%

メタボリックリスク保有率
（腹囲リスク＋血圧/代謝/脂質のうち2つ以上のリスクに該当）
男25.5%　女7.0%

動脈硬化の進展

血管病
・虚血性心疾患
・脳血管疾患　など

生活習慣病による死亡者が多い特に血管病（心疾患、脳血管疾患）による死亡者は全国上位

【対策を進めるべき健康課題】
内臓脂肪の蓄積

内臓脂肪蓄積により、健診結果でリスクの重なりが見られ、年齢が上がるにつれ重症化していく。
この流れを抑えるため、腹囲を減らすことを意識づける。
そのためには、若いうちから体重測定を習慣づけることが大切。

20歳から10kg以上体重増加
男51.9%　女33.7%

エネルギー収支
摂取＞＞消費

間食頻度「毎日」の者
男15.6%　女30.8%

食事　多

30分以上の運動習慣なし者
男71.7%　女83.5%

1時間以上の歩行/身体活動なし者

高知県民1日平均歩数
男5647歩/日　女5840歩/日

運動　少

就寝前2時間内夕食習慣あり者
男34.9%　女23.6%

朝食を抜く習慣あり者
男27.7%　女19.5%

飲酒頻度「毎日」の者
男41.0%　女18.3%

飲酒量「三合以上」の者
男9.0%　女2.8%

生活の乱れ

重症化予防の強化

リスク状態の放置

健診結果について速やかに受診を要する者の医療機関受診率　31.6%

未治療者の医療機関受診率の低迷

治療中でコントロール不良の者

未治療者受診勧奨の強化

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施

対策を進めるべき重大な疾患 （10年以上経過後に達するゴール）	虚血性心疾患・脳血管疾患（脳梗塞・脳出血）の入院を減らす （評価指標：年度ごとの加入者10万人対の入院数）